

かす取組を知り、都市での木づかいを農山村での森づくりに 地方創生フォーラムでは、日本の森林の現状や木の魅力を活 べきなのかを、基調講演と事例発表を通して考えます。 つなげるために私たちがどういった視点を持ち行動していく る一方、木材自給率は3割にとどまっています。今回の 日本の国土は約70%が森林であり世界有数の森林国であ



Photo © J.C. Carbonne 建築家・東京大学教授 隈 研吾 氏



の時代』から

神奈川県川崎市長福田 紀彦氏



前宮城県東松島市長 阿部 秀保氏



雅之氏 涌井

**予例発表** 

参加費 無料 定員400名

# 平成30年3月1日本 13時0分~17時15分 暮らしをつなぐ日本の森と 東京都文京区後楽2ー6ー1 ベルサール飯田橋ファース 住友不動産飯田橋ファーストタワーB1

一般財団法人

地域活性化センター Japan Center for Regional Development



総務省、内閣府、全国知事会、全国都道府県議会議長会、全国市長会、 全国市議会議長会、全国町村会、全国町村議会議長会、 地域づくり団体全国協議会、日本商工会議所、全国商工会連合会、

-般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、NHK



#### プログラム

- 12:30 開場・受付
- 13:00 第22回ふるさとイベント大賞表彰式
- 14:00 休憩【10分間】
- 14:10 基調講演① [50分]「日本の森と暮らしをつなぐ」

登壇者 東京都市大学特別教授・造園家・岐阜県立森林文化アカデミー学長 涌井 雅之(わくい まさゆき)氏

東京農業大学農学部造園学科出身。2003年日本国際博覧会(愛・地球博)会場演出総合プロデューサー、2013年第39回全国育樹祭総合アドバイザーなどを歴任。これまでハウステンボス、全日空ホテル等のリゾート計画や、多摩田園都市公園などのランドスケープ計画などに関与する一方、過疎中山間地域や水源地等の町おこしや村落の活性化対策など、都市から過疎農山村に至るまで幅広く都市と自然の関わりについて取り組み、数多く作品を残している。また、首都高速大規模更新検討委員会や国立公園満喫プロジェクト・新国立競技場等の国における委員会の委員長・委員や地方公共団体の審議会委員長など多数を任じられている。日本造園学会賞、土木学会賞、国土交通省大臣賞、黄綬褒章などを受賞。

## 15:00 基調講演② [50分]「『コンクリートの時代』から『木の時代』へ」

登壇者 建築家・東京大学教授 隈 研吾(くまけんご)氏

1954年生。1979年、東京大学大学院建築学科修了。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授を経て、2009年より東京大学教授。1997年「森舞台/登米町伝統芸能伝承館」で日本建築学会賞、2010年「根津美術館」で毎日芸術賞、その他、国内外からの受賞多数。近作に「サントリー美術館」、「浅草文化観光センター」、「アオーレ長岡」、「歌舞伎座」、「ブザンソン芸術文化センター」、「FRAC マルセイユ」等。新国立競技場の設計にも携わる。著書に『自然な建築』(岩波新書)、『小さな建築』(岩波新書)、『建築家、走る』(新潮社)、『僕の場所』(大和書房)、『広場』(淡交社)等。

- 15:50 休憩【15分間】
- 16:05 事例発表① 【35分】「あの日を忘れずともに未来へ~東松島一心~東日本大震災の対応と木を活かした復興まちづくりについて」 登壇者 前宮城県東松島市長 阿部 秀保(あべ ひでお)氏

宮城県東松島市出身。中央大法学部卒。1987年から連続5期で旧矢本町議会議員、1999年からは矢本町議会議長を2期務めた。議長在任中に2003年発生の震度6弱2回、最大震度6強の宮城県北部連続地震を経験した。2005年4月に矢本町、鳴瀬町が合併し東松島市が誕生。初代の東松島市長に就任、3期務めた。東日本大震災では東松島市においても甚大な被害を受けたが、「(亡くなられた方々への) 鎮魂と (皆さまからの温かいご支援に) 感謝」の気持ちを込め復興事業を推進した。

16:40 事例発表② [35分]「木材利用を通じた原産地と消費地との連携」

登壇者 神奈川県川崎市長 福田 紀彦 (ふくだのりひこ)氏

1972年生まれ、神奈川県川崎市出身。1995年、米国ファーマン大学(政治学専攻)卒業。2000年から衆議院議員秘書を務めた後、2003年より神奈川県議会最年少で県議会議員に初当選(川崎市宮前区)し、県議会議員を2期務める。2009年より神奈川県知事秘書、2010年より早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員などを経て、2013年に川崎市長選挙で初当選し、第12代川崎市長に就任。2017年11月に川崎市長選挙に再度、当選を果たし、現在、2期目を務めている。

17:15 閉会

※登壇者及び講演テーマは変更となる場合があります。

### お申し込み方法



地域活性化センターウェブサイト上の参加申込フォームに必要事項を入力し、送信してください。(**地方創生フォーラム** 東京で検索)



この参加申込書に必要事項を記入のうえ

(03)5202-0755まで送信してください。



#### 平成30年2月26日(月)

定員 (400名、先着順) に達し次第、申込を締め切らせていただきます。 お申込みいただいた方には入場証をお送りいたしますので、当日ご持参ください。 入場証の送付がない場合、お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください。

開催ペルサール販出橋ファースト場所(東京新文章区後巻 2-6-1 住友不動産飯円橋ファーストタワー R1
「東京都文京区後楽 2−6−1 住友不動産飯田橋ファーストタワー B1 「飯田橋駅」(都営大江戸線) C3出口徒歩4分 (JR中央本線)東口徒歩5分
(東京メトロ有楽町線・南北線) B1 出口徒歩5分 (東京メトロ東西線) A3出口徒歩6分
ベルサール飯田橋 7アーストビル 住友不動産飯田橋 後楽園 東京ファーストビル
東京 大口東西 (金米園 東京 アーストビル (金米園 アーストビル 小石川 ファミリー 運動場 ファミリー 運動場 東京本社 東京本社 (会) 東京メトロ東西線 みずは銀行 東京メトロ南北線 外堀通り
都営大江戸線 同 飯田橋駅 東京メトロ南北線 外堀通り 神田川
三井住友銀行  A3 東口  JR中央・総武線

2018 地方創生フォーラム 参加申込書							
氏 名			年 1	代	代		
勤務先・団体・学校名など (該当に〇)	行政・企業・NPO法人・任意団体・商工団体・大学・	その他(		)			
住 所	₹						
メールアドレス (入場証を送りますので、必ずご記入ください)							
電話番号		FAX番号					

#### 一般財団法人 地域活性化センター 振興部 地域支援課

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階 TEL: (03) 5202-6136 FAX: (03) 5202-0755 E-mail: chiiki@jcrd.jp URL: http://jcrd.jp/